

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年4月2日(2009.4.2)

【公開番号】特開2008-255019(P2008-255019A)

【公開日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【年通号数】公開・登録公報2008-042

【出願番号】特願2007-96191(P2007-96191)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/97 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/97

A 6 1 Q 19/10

A 6 1 K 8/73

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月30日(2009.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

皮膚に塗布し摩擦することにより、消しゴムの屑状のものに変化しその屑状のものと共に汚れや古くなった角質等を除去するものであって、少なくとも、水、カチオンと反応する反応基を有するポリマー、カチオン系界面活性剤及び植物粉末を含有することを特徴とする皮膚洗浄剤。

【請求項2】

該植物粉末のサイズは、0.05～0.8mmである請求項1記載の皮膚洗浄剤。

【請求項3】

該植物粉末のサイズは、0.2～0.4mmである請求項1記載の皮膚洗浄剤。

【請求項4】

該植物粉末の混合量は、0.1～5重量%である請求項1～3のいずれかに記載の皮膚洗浄剤。